

建設資材の需給見通しについて

平成 26 年 6 月調査 8 月時点修正版

建設資材対策東北地方連絡会宮城県分会

需給量の集計方法について

1 需要量

(1) 生コンクリート

- ① 国 : 建設資材対策東北地方連絡会の需要量調査の数値
- ② 県・市町村 : 建設資材対策東北地方連絡会宮城県分会の需要量調査の数値
- ③ 公 社 等 : 建設資材対策東北地方連絡会宮城県分会の需要量調査における宮城県道路公社, 東日本高速道路(株), 東日本旅客鉄道(株), 東北電力(株), 東北大学の数値。
- ④ 民 間 : 沿岸3地区(仙台・東部・気仙沼)は平成25年度平均出荷実績値。それ以外の地区は官民比率を7:3と想定(業界からの聞き取り)して推計した数値。

(2) アスファルト合材

- ① 国 : (1) ①と同様
- ② 県・市町村 : (1) ②と同様
- ③ 公 社 等 : 建設資材対策東北地方連絡会宮城県分会の需要量調査における宮城県道路公社, 東日本高速道路(株), 東日本旅客鉄道(株), 東北電力(株)の数値。

(3) 砕石類

砕石・捨石類: 上記(2)と同様

2 供給可能量

各資材業団体からの聞き取りによる数値

<前提条件>

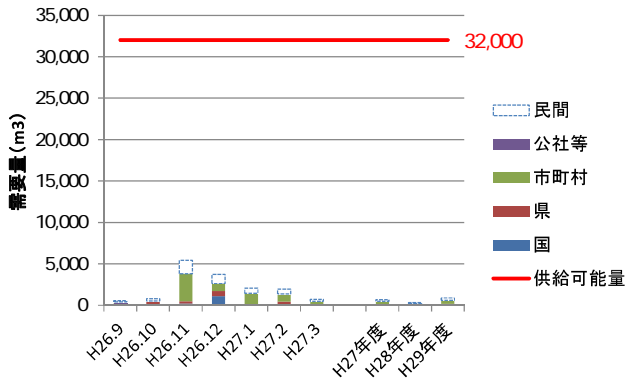
- ・生コンクリート及びアスファルト合材については原材料が十分調達できること。

※ 8月時点修正の内容

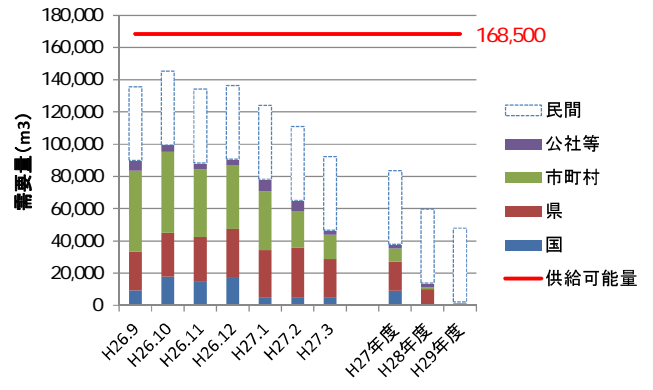
気仙沼地区の生コンクリートについて、今後の需要量が多い機関に個別に聞き取りした数量修正したもの。

【生コンクリート】 H26.9～H29 概算需給量

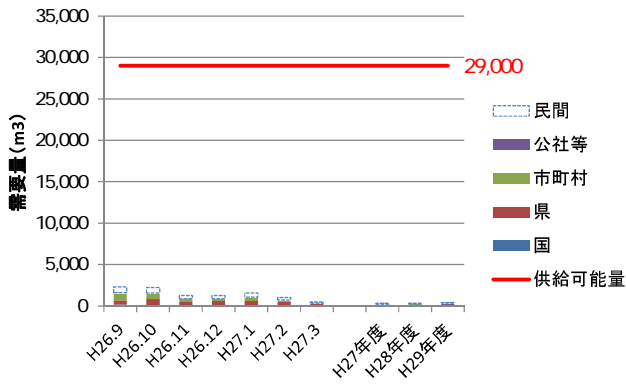
大河原地区



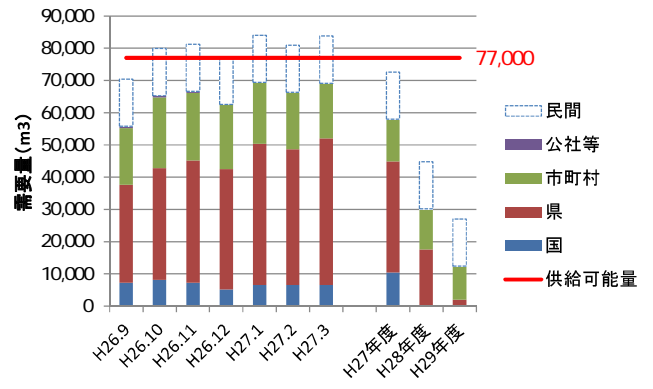
仙台地区



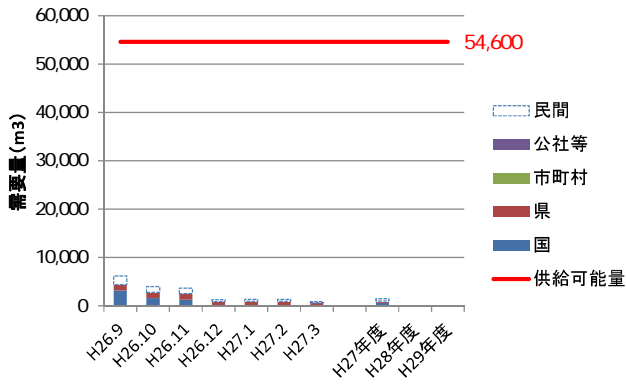
北部地区



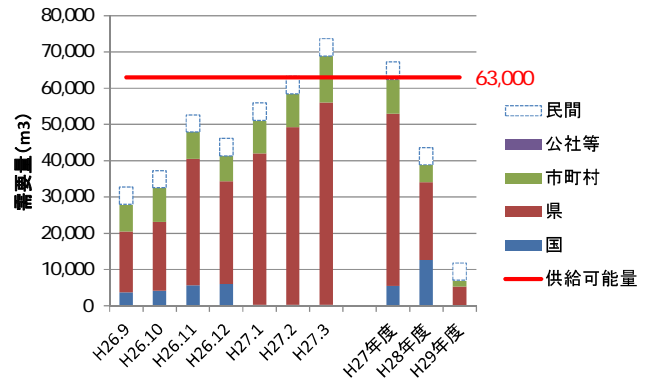
東部地区



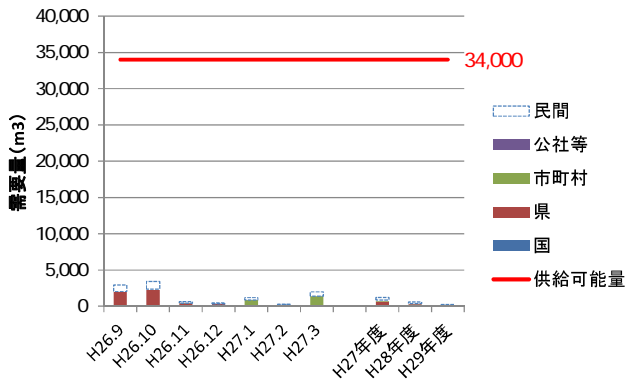
栗原地区



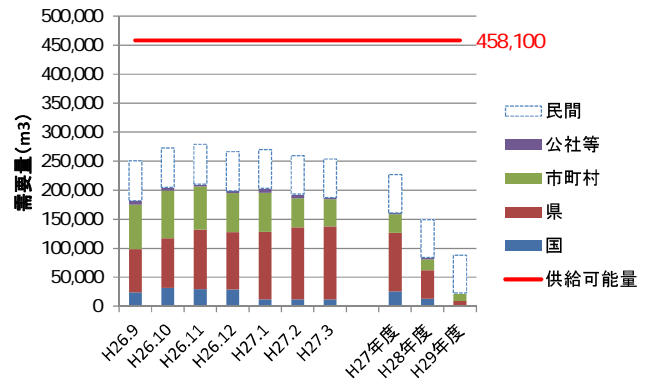
気仙沼地区



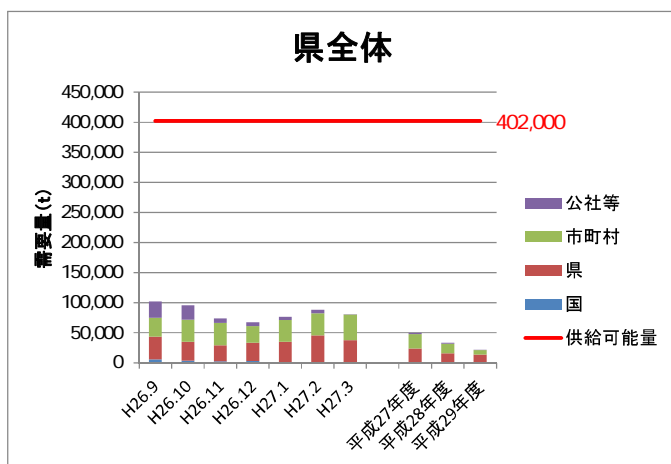
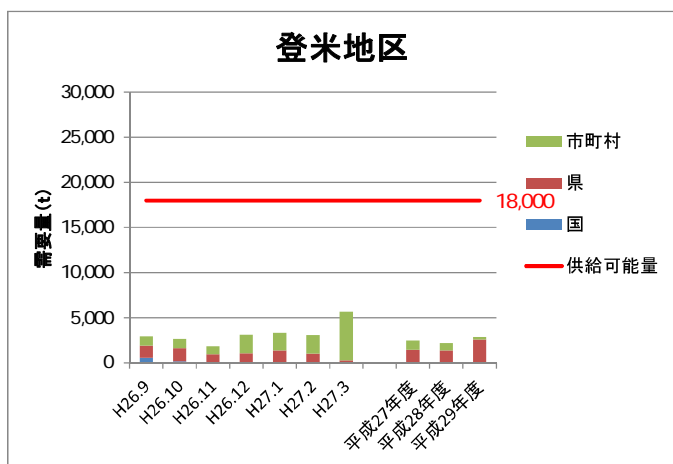
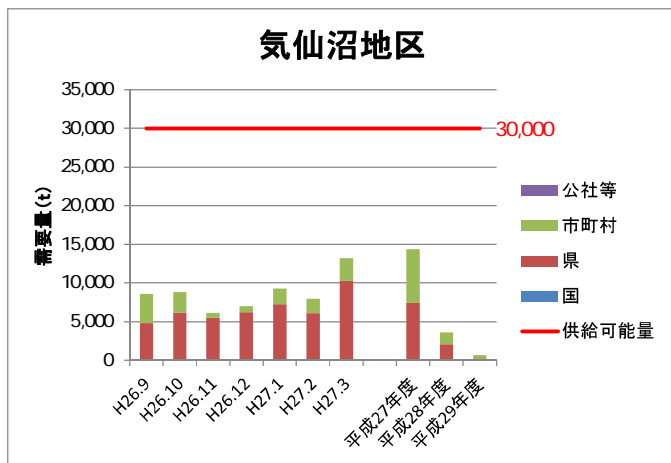
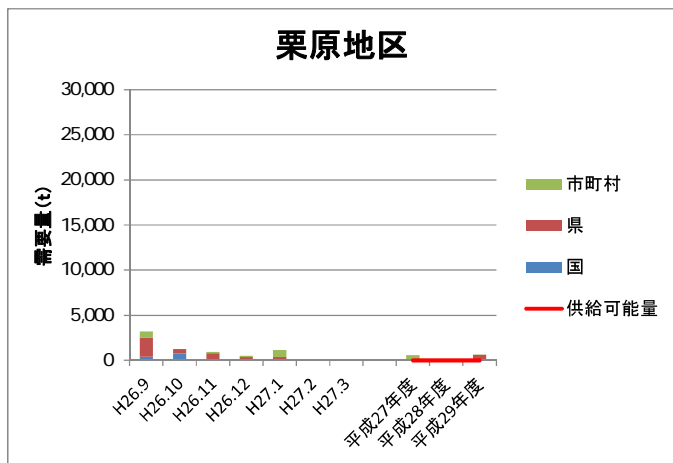
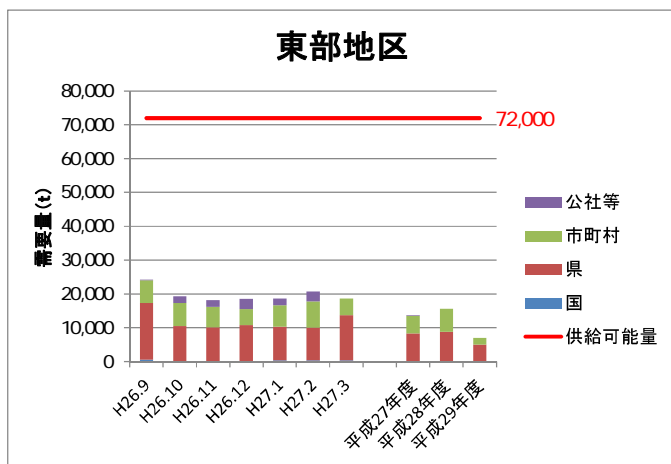
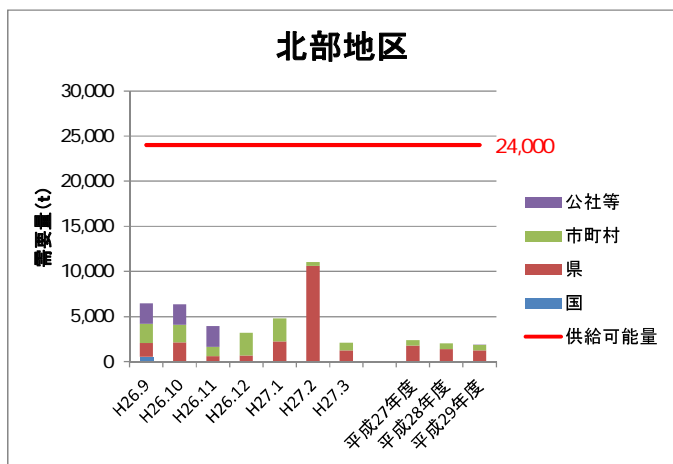
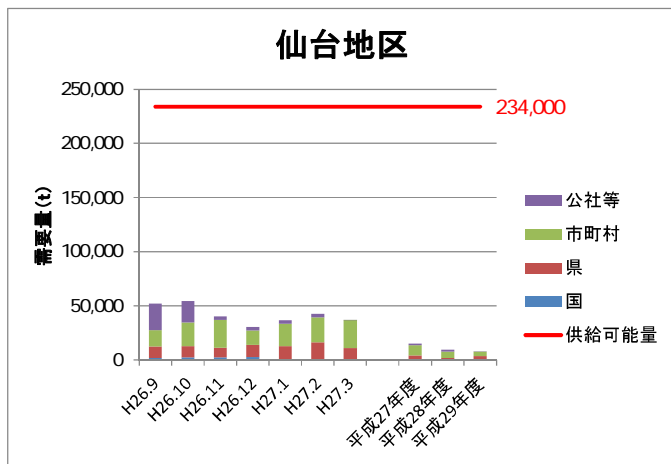
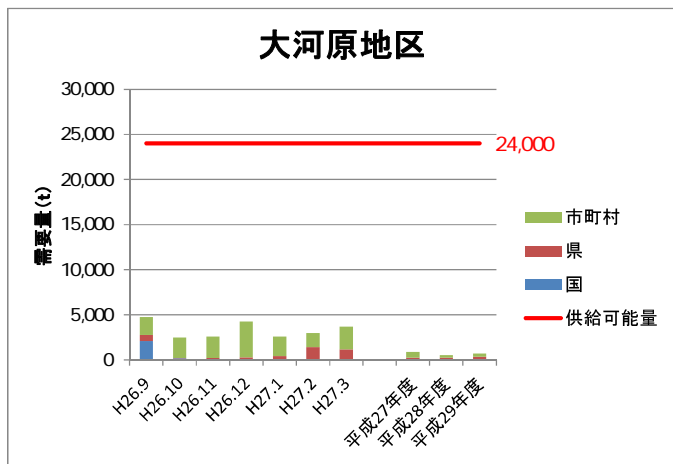
登米地区



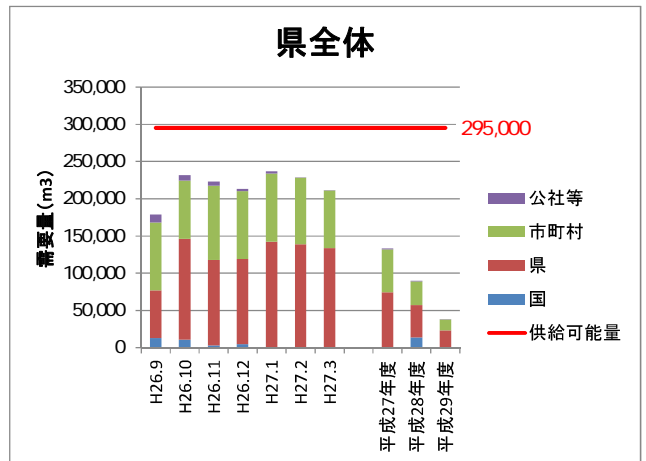
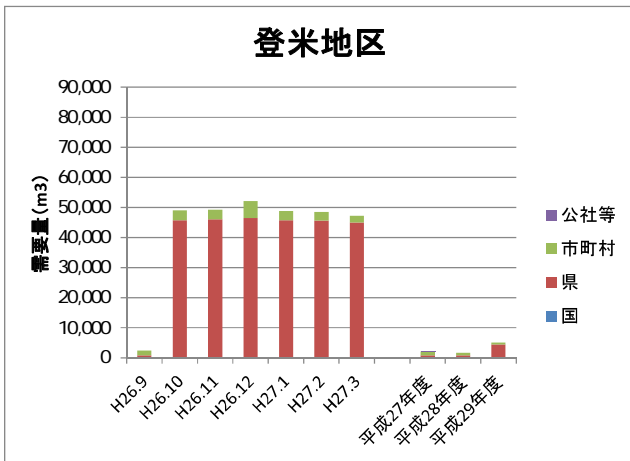
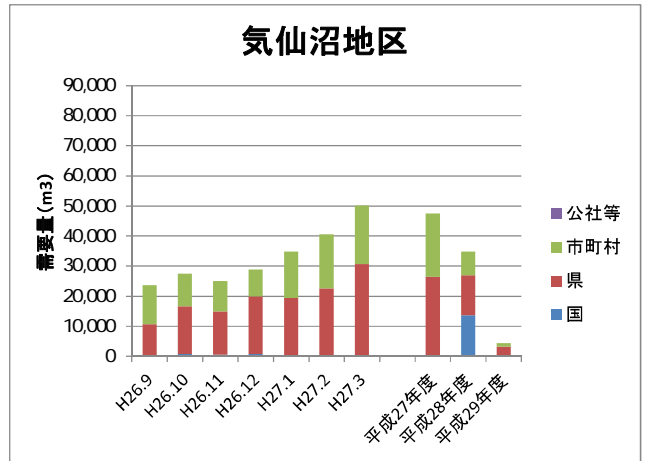
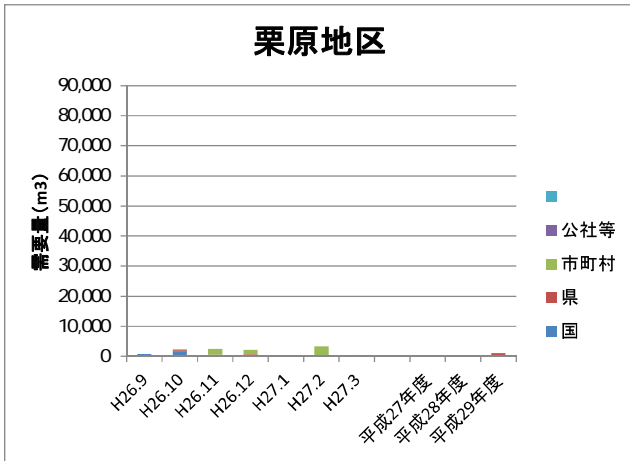
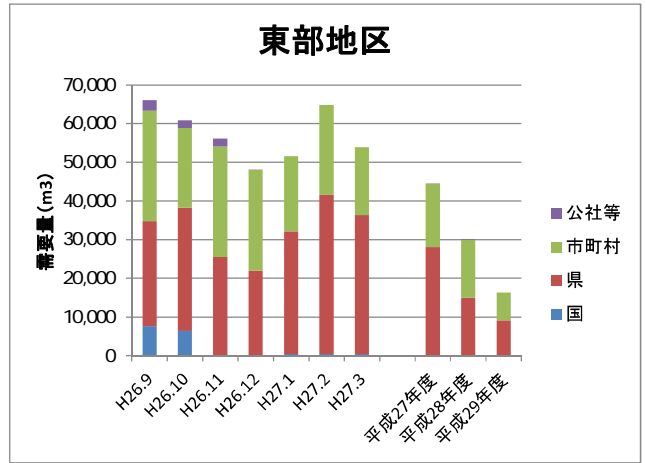
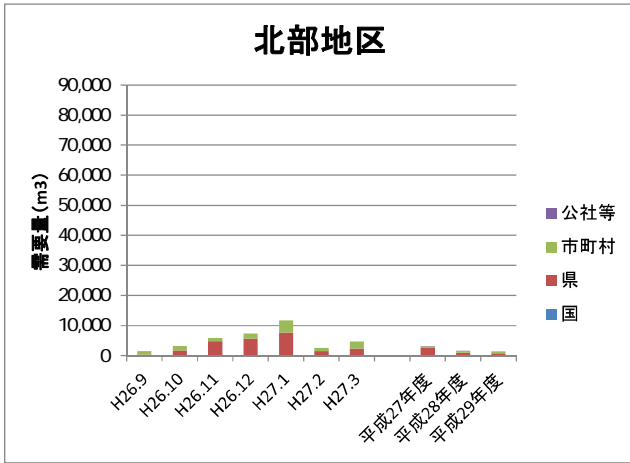
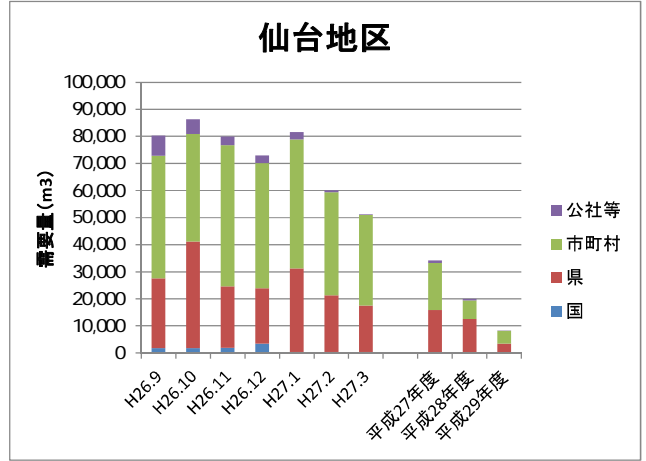
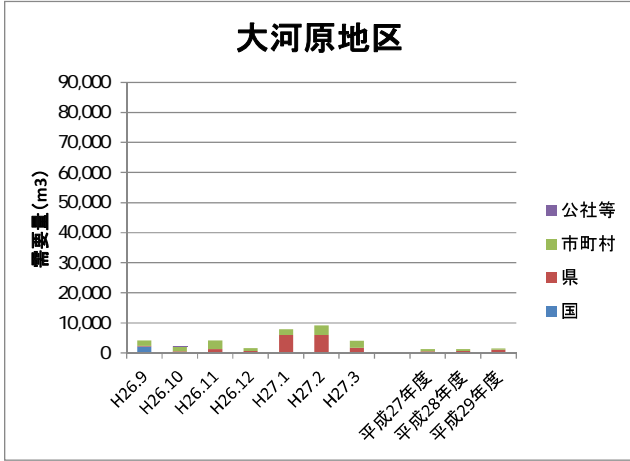
県全体



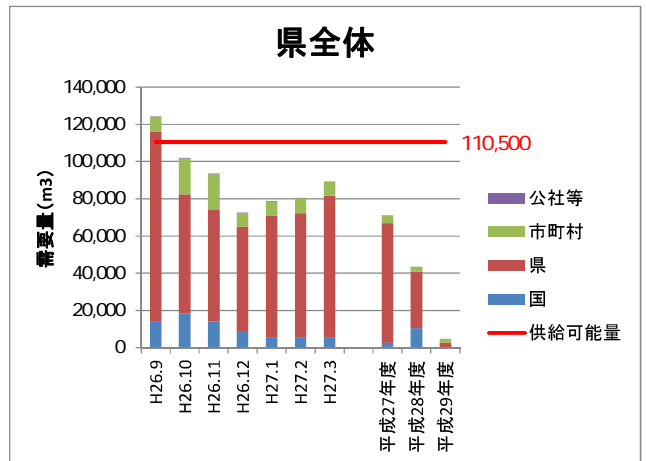
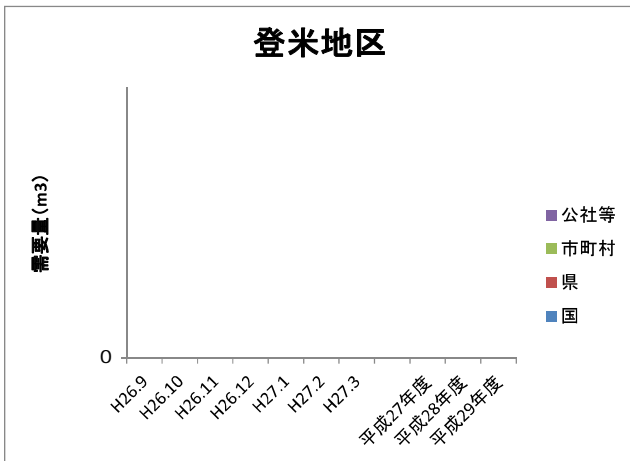
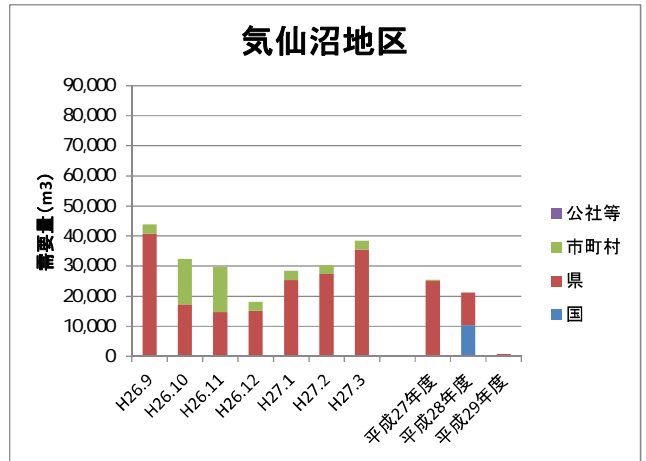
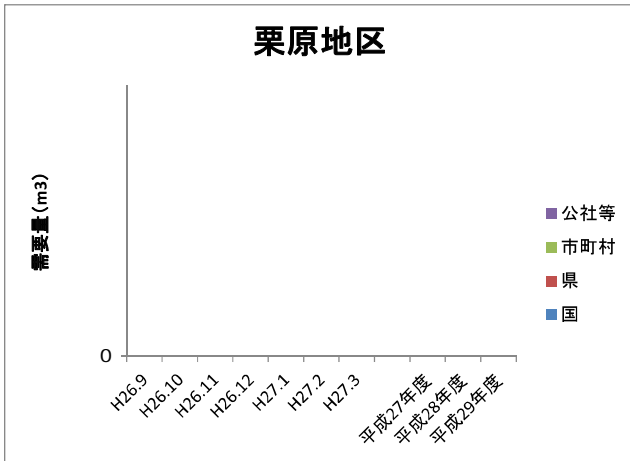
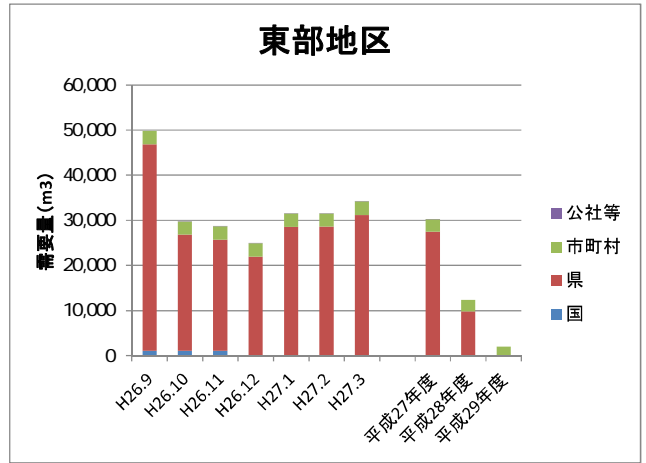
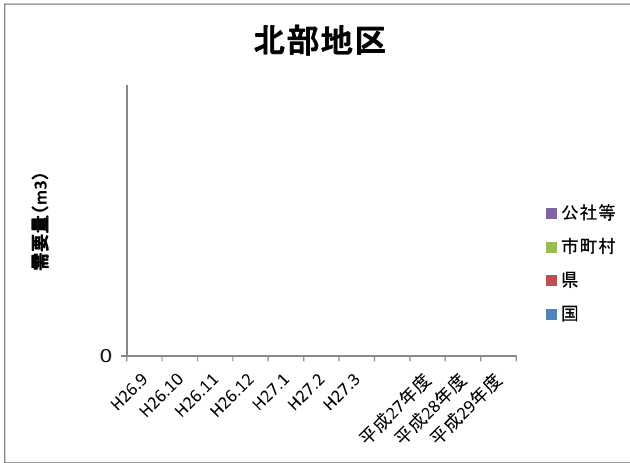
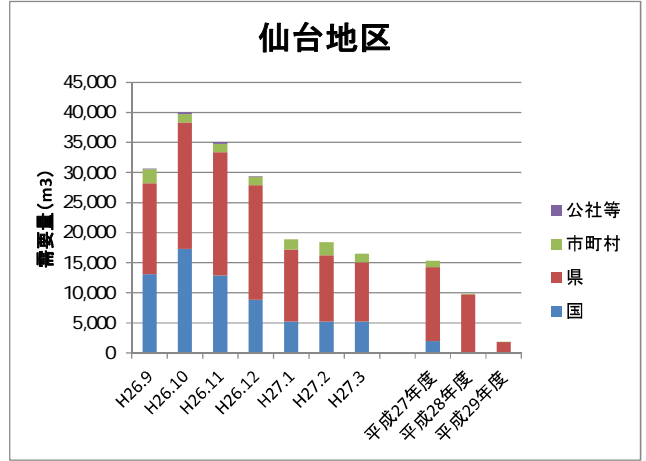
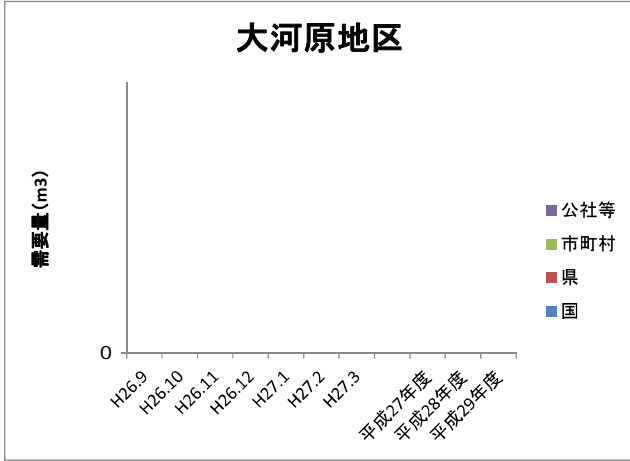
【アスファルト合材】 H26.9～H29 概算需給量



【碎石類】 H26.9～H29 概算需給量



【捨石類】 H26.9～H29 概算需給量



【鉄筋・鋼矢板・仮設鋼矢板・覆工板】概算需給量

